ID <<SYPID>> 患者氏名 <<ORIBP_KANJI>> 様

婦人科・開腹手術(広汎子宮全摘出術)を受けられる方へ

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	2018年4月1日	して変更することがあります。 ※何かこ不明な点があつたら、担当医又は有護師にお尋ねく 4月2日		4月3日 ~ 4月5日	4月6日 ~ 4月9日	4月10日 ~ 4月17日
経過	入院(手術前日)		当日	手術1~3日後	手術4~7日後	手術8~15日後
小土 刀 型	八虎(子) 則日/	術前	術後	丁川一つ口夜	于啊+~/口夜	于例6.~13日夜
達成目標	□術前の処置・必要物品が理解できる □医師の説明が理解できる □手術に対する不安や疑問を言える	□絶飲食指示が守れる □手術に行く前の準備ができる	□術後の安静指示が守れる □痛みを我慢しないで過ごすことができる □傷口に赤みや腫れがない	□発熱がない □痛みを我慢しないで過ごすことができる □傷口に赤みや腫れがない □トイレ歩行ができる	□発熱がない □痛みを我慢しないで過ごすことができる □傷口に赤みや腫れがない □吐き気がなく食事が食べられる □性器出血がある場合は、ナプキンに付着 程度である □排尿が問題なくできる	□発熱がない □痛みを我慢しないで過ごすことができる □傷口に赤みや腫れがない □性器出血がある場合は、ナプキンに付着 程度である □退院後の生活に不安がない □排尿が問題なくできる
検査 治療 処置	□採血をします□弾性ハイソックスのサイズ測定を行います□除毛・お臍の掃除を行います	□手術室に行く前に浣腸を行います □術衣に着替え弾性ハイソックスを着用します	□酸素吸入を行います □足にフットポンプを装着します □痛み止めは医師の指示に従って対応します □お腹に管が入ることもあります	口採血をしますロフットポンプを外します		□診察をして問題なければ退院の許可がでます →
	 □15時頃に下剤を内服します	□内服薬は医師の指示に従ってください	□点滴をします	□内服薬は医師の指示に従ってください――		———
内服薬 注射	ロ常用薬があれば薬剤師または看護師にお 伝えください		□背中に痛み止めを投与する管を挿入する 場合があります			010000
活動 安静度	口制限なし	□制限なし	ロベッド上安静	ロベッドの上半身を徐々に上げて座り、看護師見守りの下自室内のトイレまで歩行します	口制限なし	O
食事	口制限なし	口食べたり飲んだりできません	口食べられません 口飲み物は医師の指示にて始まります	□医師の指示にて食事が始まります	口制限なし	
清潔	ロシャワー・洗髪		□歯磨きはベッド上で行います □性器出血が多い場合はお知らせください	□体を拭いて、着替えをします	口洗髪を行います	□制限なし
排泄	□制限なし		□手術室より尿管を挿入しています	□尿の管は入れたままです □トイレに歩く時は、看護師が付き添い、見 守ります	口術後排便があればお知らせください 口尿の管を抜いた後から、排尿訓練をしてい きます	CO-CHIE CO
指説書類	□医師より病状説明□ (手術・麻酔・輸血説明・同意書配布) □肺血栓塞栓症予防についての説明・同意書 □入院時オリエンテーション□ (ネームバンドの装着) □術前オリエンテーション□ (必要物品の説明・確認) □爪切り・マニキュア除去確認 □患者用パス・入院診療計画書の説明 □病衣の使用許可	□眼鏡・コンタクト・入れ歯・アクセサリー等の 金属ははずしてください □化粧はしないでください	ロベッド上安静中も寝返りや下肢の運動を 積極的に行ってください 口術後の排ガス(おなら)があれば、腸が動 いている証拠となりますので、お知らせください	口歩行できれば弾性ハイソックスは脱いでく ださい	□下肢の運動を積極的に行ったり、できる限り歩行して血流の流れを良くしましょう □傷のテープ購入及び使用方法について説明します □「退院のしおり」を用いて退院指導をします	・発熱がない ・痛みを我慢しないで過ごすことができる ・傷口に痛みや腫れがない ・性器出血がある場合は、ナプキンに付着程度である ・食欲があり食事が食べられる ・術後、排便がある ・排尿が問題なく出来る 【退院後の治療計画】 ・内服薬がある場合は継続 ・傷口の感染予防 【退院後の生活について】 ・「退院のしおり」をご覧ください
リハビリ ・その他		□必要時は、御家族を集学治療病棟にご案 内します			【連絡先】 徳島大学病院: 088-631-3111 代表番号になっていますので、退院後は下 記にお知らせください 産科婦人科外来: 088-633-7175	- 発熱、腹痛、創部のじくじく感などの症状や、何か特別に心配、困ったことがある場合は、ご連絡ください 【指導】 - 服薬指導 - 退院後の生活について
徳島大学病院	 	1	1	1	1	X-D-0302-0273-1/1-2018.7